

教育目標

やさしい子
よく考える子
元気な子



森の幼稚園へようこそ
港区立白金台幼稚園

園だより7月号

令和8年6月25日

園長 大橋 美都子

〒108-0071

港区白金台

3-7-1

☎3443-5666

<http://shirokanedai-kg.minato-tyky.ed.jp/>



ビワが豊作でした！
甘み凝縮 おいしかったですね



「いらっしゃいませ!!」近隣の保育園の友達も来園で、大盛況のみんなのおまつり



年中組 初めてのプール

みんなのおまつり大成功！

園長 大橋 美都子

プール開きを終え、水しぶきとともに子どもたちの歓声が園庭に響き渡る季節となりました。今年もたくさん入れるといいですね。

先日開催した「みんなのおまつり」では年長組の幼児がそれぞれのコーナーを担当し、楽しくなるように相談し、様々な工夫を凝らして行いました。もちろん、自分たちも楽しんだのですが、年少・年長組に出向いて招待したり、年少児をエスコートして回ったり、近隣保育園の友達にも優しくおもてなししたりしました。そして何ととっても保護者の皆様がお客さんになってくださったときの最高潮の活気とうれしそうな笑顔が印象的でした。年長組となった子どもたちの自信と成長が感じられる活動でした。

一方で最近、誰かが考えたり感じたりしたことを発言すると「違うよ!!」と強く否定し合う場面を見かけることが多々ありました。6月は「ふれあい（いじめ防止強化）月間」であったこともあり、各学級で絵本『ふわふわとちくちく』（監修：齋藤孝 絵：川原瑞丸 日本図書センター）を教材に、発達段階に合わせた指導を行いました。言葉には相手の心が元気になったり楽しくなったりするふわふわ言葉と、相手の心が痛くなったり切なくなったりするちくちく言葉があることを伝え、ふわふわ言葉を探したり、どんな言葉がちくちくなのかを考えたりしました。また、年中・年長児には、ちくちく言葉を使ってしまった時のふわふわ言葉への「言い換え」を考える機会にもしました。語彙が増える幼児期、適切な言葉を選ぶ力を身に付け、互いに気持ちよく生活できるよう引き続き園でも指導してまいります。ご家庭でも話題にしていただけますと幸いです。

さて、いよいよ夏本番。様々な水遊びを通して水と仲良くなり、水の心地よさを感じたり、自信を付けたりできるように活動を工夫していきます。暑い夏を元気に乗り越えていきましょう。

<7月の指導のねらい>

3歳児

○水の冷たさや心地よさを感じながら、いろいろな水遊びを楽しむ。

○着替えや所持品の始末など、身の回りのことを自分でやろうとしたり、できるようになったことを喜んだりする。

4歳児

○友達と一緒に過ごす中で、自分の思いを表したり、友達の思いに気付いたりする。

○水の心地よさを感じ、プール遊びを楽しむ。

5歳児

○自分の思いや考えを伝えたり、友達の思いや考えに気付いたりしながら、友達と一緒に遊びを進めていくとする。

○プール遊びや水遊びを通して、自分なりに試したり工夫したりすることを楽しむ。

○身近な自然や栽培物を見たり、世話をしたりして面白さや変化に気づき、友達と伝え合う。

